

資料編

- 1 目標指標一覧
- 2 策定体制
- 3 策定経過
- 4 諮問書・答申書
- 5 市民参画
- 6 市民アンケート
- 7 審議会等委員名簿
- 8 用語解説

1 目標指標一覧

第1章 誰もが健康でいきいきと暮らし続けられるまちづくり 健康・福祉

1節 お互いに支え合い安心して暮らせる地域づくりを推進します

1-1-1. 地域福祉の充実

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
地域ふれあいサロン設置数	箇所	95 (H27)	130	160	
見守り協定・登録事業所数	件/年	40 (H27)	52	62	
避難行動要支援者に関する 町内会等協定数	件	—	全町内会	全町内会	

2節 安心して子育てができる環境をつくります

1-2-1. 子育てがしやすい環境づくり

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
認定こども園の施設数	園	5 (H28)	14	14	
小規模保育園（0歳～2歳）・ 事業所内保育園の数	園	1 (H28)	2	2	
保育士定数改善事業の実施数	園/年	21 (H27)	22	22	
乳児家庭全戸訪問事業実施率	%	96.9 (H27)	100	100	
不妊治療費助成事業利用件数	件/年	240 (H27)	300	350	

1-2-2. 子どもたちを育む体制づくり

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
児童館・児童センターの利用者数	人/年	250,549 (H27)	255,000	255,000	
放課後児童クラブの通所割合	%	19.5 (H28)	23.6	25.0	

3節 高齢者や障害者等が生きがいを持って暮らせる環境をつくります

1-3-1. 高齢者が健康で暮らしやすい環境づくり

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
シルバー人材センター会員数	人	1,070 (H27)	1,140	1,180	
認知症サポーターの養成数	人	6,664 (H27)	11,000	14,500	累計

1-3-2. 障害者が安心して暮らせる環境づくり

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
福祉施設等の入所者の地域生活への移行	人	2 (H27)	10	20	
地域生活支援拠点の数	箇所	—	1	4	
福祉施設から一般就労への移行	人	—	5	10	

1-3-3. 発達障害者が安心して暮らせる環境づくり

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
幼児教室の参加者数	人/年	188 (H27)	200	220	
各種講演会・研修会の参加者数	人/年	919 (H27)	950	1,000	

4節 市民が健康でいきいきと暮らせる環境をつくります

1-4-1. 市民主体による健康づくりの推進

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
糖尿病の重症者数の割合	%	1.0 (H27)	0.9	0.8	
健康倶楽部*会員数	人/年	300 (H28)	800	1,000	

*健康倶楽部：市と健康生活支援企業と連携した健康づくり事業（会員制）

1 目標指標一覧

1-4-2. 医療・救急体制の充実

指 標	単 位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
他施設との連携による紹介率	%	59.5 (H27)	60.0	65.0	
他施設との連携による逆紹介率	%	73.6 (H27)	75.0	80.0	
ジェネリック医薬品使用率	%	76.5 (H27)	80.0	85.0	
救急車応需率	%	87.1 (H27)	90.0	99.0	

5節 安心して暮らせる公的保険制度等の充実を図ります

1-5-1. 健全な公的保険制度の運営

指 標	単 位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
特定健診の受診率	%	51.7 (H27)	62.0	62.5	
特定保健指導の指導率	%	78.0 (H27)	79.5	81.0	

1-5-2. 低所得者福祉の充実

指 標	単 位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
生活困窮者の自立相談支援事業における相談件数	回/年	675 (H27)	700	750	相談しやすい環境をつくり課題の顕在化を目指す

第2章 地域ぐるみで豊かな心と体を育み健康で活躍できるまちづくり 教育・スポーツ

1 節 心豊かに学び育み地域に開かれた魅力ある学校づくりを推進します

2-1-1. 確かな学力の形成と豊かな心の育成

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
「授業がわかる」と回答した児童・生徒の割合	%	小 84.1 中 75.2 (H28)	小 90.0 中 80.0	小 92.0 中 82.0	全国学力・学習状況調査 「わかる・どちらかといえばわかる」の合計
「難しいことでも失敗をおそれないで挑戦している」と回答した児童・生徒の割合	%	小 75.4 中 74.0 (H28)	小 80.0 中 76.0	小 82.0 中 78.0	全国学力・学習状況調査 「挑戦している・どちらかといえばしている」の合計
「自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した児童・生徒の割合	%	小 65.0 中 50.0 (H28)	小 67.0 中 55.0	小 69.0 中 57.0	全国学力・学習状況調査 「勉強をしている・どちらかといえばしている」の合計
「将来の夢や目標を持っている」と回答した児童・生徒の割合	%	小 84.2 中 71.8 (H28)	小 87.0 中 80.0	小 89.0 中 82.0	全国学力・学習状況調査 「将来の夢や目標を持っている・どちらかといえば持っている」の合計

2-1-2. 安全で快適な教育施設の整備

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
小中学校エアコン設置校数	校	15 (H27)	28	—	全校設置

2-1-3. 子どもたちが安心して成長できる地域に開かれた環境づくり

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
「学校に行くのが楽しい」と回答した児童・生徒の割合	%	小 82.8 中 83.8 (H28)	小 88.0 中 88.0	小 90.0 中 90.0	全国学力・学習状況調査 「楽しい・どちらかといえば楽しい」の合計
「自分にはよいところがある」と回答した児童・生徒の割合	%	小 72.6 中 72.0 (H28)	小 80.0 中 74.0	小 82.0 中 76.0	全国学力・学習状況調査 「ある・どちらかといえばある」の合計
「今、住んでいる地域の行事に参加している」と回答した児童・生徒の割合	%	小 84.3 中 61.8 (H28)	小 90.0 中 64.0	小 92.0 中 66.0	全国学力・学習状況調査 「参加している・どちらかといえばしている」の合計

1 目標指標一覧

2節 健康な心身を育む生涯学習・スポーツを推進します

2-2-1. 生涯学習を推進する環境の整備

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
文化会館等4施設*の利用人数	人/年	306,574 (H27)	330,000	340,000	大ホールと会議室の利用人数
公民館利用人数	人/年	385,340 (H27)	400,000	410,000	
市立図書館の登録者数	人	53,769 (H27)	63,000	68,000	
市立図書館の総貸出点数	冊/年	777,683 (H27)	795,000	805,000	

*文化会館等4施設：松任文化会館、松任学習センター、美川文化会館、鶴来総合文化会館

2-2-2. スポーツ活動を推進する環境の整備

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
スポーツ・レクリエーション祭の参加人数	人/年	965 (H27)	1,200	1,300	
体育施設利用人数	千人/年	1,146 (H27)	1,150	1,155	

2-2-3. 青少年教育のための環境づくり

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
「社会に役立つことをしたい」と回答した児童・生徒の割合	%	小5 87.1 中2 87.2 (H27)	小5 90.0 中2 90.0	小5 93.0 中2 93.0	小5・中2対象「子どもの権利に関する市民意識調査」(「そう思う・まあそう思う」の合計)
巡回訪問実施施設の数	箇所/年	84 (H27)	115	120	
子育て講座等の実施数	回/年	14 (H27)	25	35	

第3章 人と地域の交流で笑顔が生まれる市民主体のまちづくり 市民生活

1 節 地域の特性を活かした笑顔生まれる協働のまちづくりを推進します

3-1-1. 市民主体のまちづくりの推進

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
町会行事災害補償制度加入率	%	89.9 (H28)	92.5	95.0	
世代間・地域間交流事業参加者数	人/年	9,195 (H27)	9,700	10,000	

3-1-2. 協働と共創のまちづくりの推進

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
市民提案型まちづくり支援事業 取り組み数	件/年	27 (H28)	33	—	
ボランティア登録者数	人	6,560 (H27)	7,500	8,500	
ボランティア登録団体数	団体	165 (H27)	180	200	
大学との連携事業数	件/年	37 (H27)	45	55	

3-1-3. 思いやりのあるまちづくりの推進

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
市の審議会等における女性委員 の割合	%	30.1 (H28)	40.0	40.0	
白山市仕事と生活が調和する 優良事業所総数	社	10 (H28)	20	30	

3-1-4. 市民の市政への参画機会の拡充

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
ホームページへのアクセス数	千件/年	361 (H27)	400	450	

1 目標指標一覧

2 節 豊かな自然と調和した良好な生活環境をつくります

3- 2- 1. 豊かな自然環境の保全と継承

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
ホテル生息確認数	匹	2,104 (H27)	3,000	3,200	
中山間地域等直接支払交付金 取組面積	ha	88.5 (H28)	90.0	90.0	

3- 2- 2. 生活環境の向上

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
大気汚染に係る環境基準の適合 (4物質)	物質	3物質適合 (H25)	4物質適合	4物質適合	二酸化硫黄、二酸化窒素、 浮遊粒子状物質、微小粒子 状物質
道路・河川環境保全活動参加 団体数	団体	56 (H27)	80	100	

3- 2- 3. 循環型社会の構築

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
家庭系ごみの1人1日当たりの 排出量	g/人・日	548 (H26)	520	510	
ごみリサイクル率	%	14.8 (H26)	23.0	25.0	

第4章 市民の暮らしを支える快適で笑顔あふれる安全なまちづくり 都市基盤

1 節 円滑に移動できる交通環境を整備します

4- 1- 1. 公共交通の充実による生活の足の確保

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
コミュニティバス利用者数	人/年	145,521 (H27)	172,000	218,000	
市内北陸本線駅の1日平均乗車 人数	人/日	6,185 (H27)	6,500	6,800	
市内石川線駅の1日平均乗降 人数	人/日	1,898 (H27)	2,250	2,600	

4-1-2. 円滑な交流を支える道路網の構築

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
道路（市道）の走りやすさ割合 （2車線以上）	%	35.0 (H27)	37.0	39.0	
市道における歩道設置延長の 割合	%	14.1 (H26)	16.0	18.0	
歩道の除雪対象路線延長	km	81.4 (H27)	85.0	90.0	

2節 暮らしやすさを実感できる魅力ある都市基盤を整備します

4-2-1. 移住・定住の促進

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
定住促進奨励金の利用件数	件/年	358 (H25-27平均)	385	400	
空き家バンク成約件数	件/年	—	8	10	

4-2-2. 安全で快適な魅力ある都市基盤の整備

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
市民一人当たりの都市公園の 敷地面積	m ² /人	10.6 (H27)	11.9	11.9	
下水道接続（水洗化）率	%	95.0 (H27)	97.0	98.0	
公衆無線LAN整備数	箇所	5 (H27)	21	21	

1 目標指標一覧

4-2-3. 魅力ある計画的なまちづくりの推進

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
市街化区域内の人口	人	81,200 (H22)	82,000	82,000	
空き店舗の活用	件	2 (H27)	5	10	
市営住宅の管理戸数	戸	638 (H28)	604	592	
住宅の耐震化率	%	78.1 (H25)	90.0	95.0	

3節 災害に強く安全・安心なまちづくりを推進します

4-3-1. 災害に備えた対策

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
災害時協力事業者登録業者数	社	35 (H27)	45	55	
白山市メール配信サービス登録者数	人	4,090 (H27)	6,600	9,000	

4-3-2. 地域防災力の強化

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
地区自主防災組織結成への支援	地区/年	5 (H27)	14	28	
女性防災士の数	人	31 (H27)	75	89	
二次避難施設への防災備蓄品の配備	施設	2 (H27)	40	89	

4-3-3. 消防体制の充実

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
消防団員の確保	人	539 (H27)	560	593	団員定員数
バイスタンダー*の育成	人	41,667 (H27)	55,500	68,000	累計

*バイスタンダー：救急現場に居合わせた人（発見者・同伴者等）

4節 市民の暮らしを守る社会をつくれます

4-4-1. 交通安全の推進

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
高齢者運転免許証自主返納支援 件数	件/年	133 (H27)	330	350	
自転車ヘルメット購入助成件数	件/年	1,427 (H27)	2,100	2,500	

4-4-2. 防犯体制の強化

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
防犯カメラの設置数	箇所	8 (H28)	15	20	

4-4-3. 暮らしの安全確保

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
消費生活相談件数	件	433 (H27)	500	600	相談しやすい環境をつくり課題 の顕在化を目指す

1 目標指標一覧

第5章 賑わいと活力がみなぎる元気なまちづくり **産 業**

1 節 強い農林水産業づくりを推進します

5-1-1. 安定した所得を確保できる基盤の整備

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
土地利用型農業における 担い手への農地集積割合	%	76.8 (H27)	80.0	83.0	
担い手農家の経営面積	ha	15 (H27)	17	18	1 経営体当たりの平均面積
森林環境整備事業による 森林整備面積	ha/年	76.8 (H27)	81.0	85.0	
市産材の搬出量	m ³ /年	8,127 (H27)	9,700	11,600	
稚魚放流自然観察事業 実施箇所数	箇所/年	7 (H27)	8	9	

5-1-2. 鳥獣被害対策の推進

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
捕獲檻の設置数 (イノシシ・ニホンジカ用)	基	82 (H27)	94	104	

5-1-3. 地産地消の推進とブランドの育成

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
学校給食での白山市産食材の 使用率 (主要 14 品目)	%	18.9 (H27)	22.0	25.0	
6次産業化の支援による 新商品開発数	品	2 (H28)	10	20	

2 節 賑わいと活力を創出する商工業の振興を推進します

5-2-1. 立地の良さなどの特長を活かした工業の振興

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
市内工業団地数	箇所	17 (H28)	19	21	

5-2-2. 企業への支援による活力の創出

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
国際見本市出展補助件数	件/年	2 (H27)	4	4	

5-2-3. 商業の振興によるまちの賑わいの創出

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
商店街空き店舗出店補助件数	件/年	—	2	2	

3節 若者の地元就職の拡大に向けた環境をつくります

5-3-1. 若者の地元就職の促進と安定した雇用の確保

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
市内従業者数	人	53,673 (H26)	55,600	56,000	

第6章 自然・歴史・文化と人が交わり元気に輝くまちづくり **観光・文化**

1節 自然・歴史・文化等の多様な魅力を活かした観光の振興を推進します

6-1-1. 観光客を呼び込むための環境の整備

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
観光連盟ホームページへのアクセス数	件/年	91,718 (H27)	103,000	114,000	
観光情報センターの利用者数	人/年	5,225 (H27)	5,400	5,600	
白峰特急便の利用者数	人/年	122 (H27)	140	160	
スキー場利用者数	人/年	142,910 (H25-27平均)	159,000	172,000	

1 目標指標一覧

6-1-2. 地域の魅力の発信

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
白山登山者数	人/年	49,997 (H27)	52,000	54,000	
宿泊客数	人/年	247,074 (H27)	259,000	269,000	
着地型旅行商品*の販売数	人/年	1,283 (H27)	1,700	2,100	
イベントの入込客数	人/年	309,623 (H27)	324,000	337,000	

*着地型旅行商品：旅行者を受け入れる地域で作られる旅行商品

6-1-3. 広域的な観光の推進

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
白山白川郷 100kmウルトラマラソン参加者数	人/年	1,759 (H28)	2,000	2,300	
白山白川郷ホワイトロード利用者数	人/年	266,195 (H27)	282,000	296,000	

2節 白山文化・白山ブランドの確立と魅力を発信します

6-2-1. 品格と文化が感じられるまちの形成

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
文化財市民講座・史跡巡り参加者数	人/年	172 (H27)	250	350	
音楽祭の総入場者数	人/年	5,648 (H27)	5,800	6,000	メインイベント、協賛事業の合計
現代美術展白山展の入場者数	人/年	1,537 (H27)	1,700	1,900	
暁烏敏賞の応募作品数	点	42 (H27)	50	60	
白山市ジュニア文芸賞の応募作品数	点	2,375 (H27)	2,400	2,500	
文化施設*の入館者数	人/年	104,344 (H27)	105,000	107,000	
市民工房うるわし・松任安楽庵の利用者数	人/年	147,612 (H27)	148,000	150,000	
白山薪能の入場者数	人/年	480 (H27)	490	500	
ライン賞の応募作品数	点	10 (H27)	20	25	

*文化施設：市内の文化施設7施設と白山恐竜パーク白峰

6-2-2. 自然や歴史のブランド力の向上

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
国指定文化財の数	件/年	25 (H27)	27	28	
認定ジオガイド数	人	—	5	10	

3節 国内外の多様な交流と賑わいを推進します

6-3-1. 国内・国際交流の推進と多文化共生の推進

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
国内・国際交流人口	人/年	950 (H27)	970	1,000	親善友好都市等との往来数、 ジャパンテント等国際交流 人口
白山市国際交流協会会員数	人・団体/年	406 (H27)	420	430	普通会員、特別会員の合計
白山市国際交流サロン利用人数	人	88,233 (H27)	125,000	156,000	累計

第7章 市民の信頼に応えるまちづくり **行財政**

1節 質の高い行政サービスの提供と持続可能な行政経営を確立します

7-1-1. 行政サービスの向上

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
マイナンバーカードの普及率	%	5.7 (H27)	30.0	50.0	
連携中枢都市圏構想における 広域連携事業着手数	件	14 (H28)	25	61	

1 目標指標一覧

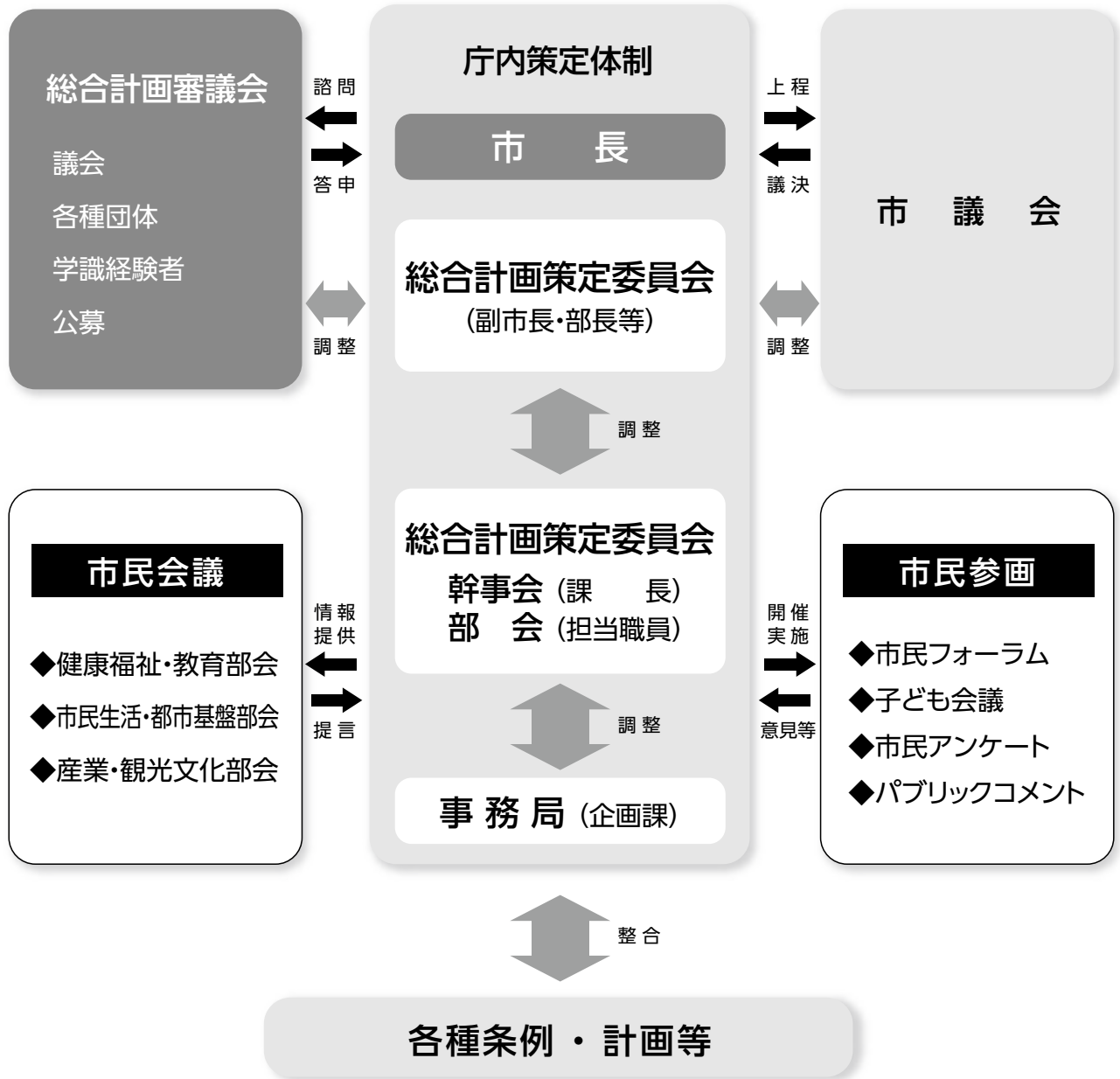
7-1-2. 効率的な行政組織の確立及び職員の人材育成

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
総人件費	百万円	7,410 (H27)	6,659	6,600	
職員数	人	828 (H28)	820	820	4月1日現在
女性管理職の割合	%	18.8 (H28)	20.0 以上	20.0 以上	

7-1-3. 行財政の健全化

指 標	単位	現況値	目標値		備 考
		(年度)	2021年度 (H33)	2026年度 (H38)	
市税収納率	%	95.4 (H27)	96.0	96.5	
経常収支比率	%	92.9 (H27)	90.0	90.0	
ふるさと納税額	千円/年	10,697 (H27)	50,000	50,000	

2 策定体制



3 策定経過

平成27年度

月	日	市民参画	日	総合計画審議会	日	市議会	日	庁内
5							21	策定委員会(第1回) ・策定体制、 スケジュール等
6							29	幹事会(第1回) ・策定体制、進捗照会等
7	22	市民アンケート (7/22~8/7)						
	26	白山市の未来を語る 市民フォーラム(市民125名参加)						
	26	市民会議(第1回) 3部会合同 ・スケジュール等						
8								
9	14	市民会議(第2回)						
	16	市民生活・都市基盤部会						
	18	産業・観光文化部会 健康福祉・教育部会 ・論点の整理						
10	22	市民会議(第3回)						
	26	市民生活・都市基盤部会						
	30	産業・観光文化部会 健康福祉・教育部会 ・前回の議論整理、 アンケート中間報告等						
11	30	市民会議(第4回)						
	30	健康福祉・教育部会 産業・観光文化部会 ・市民会議提言骨子案等						
12	10	市民会議(第4回) 市民生活・都市基盤部会	17	総合計画審議会(第1回) ・基本構想の諮問 ・これまでの取組等	16	地方創生特別委員会 ・市民会議、 アンケート報告、 これまでの取組等	15	幹事会(第2回) ・これまでの取組等
	19	子ども会議 (市内小中学生28名参加)						
	21	市民会議(第5回)						
	22	健康福祉・教育部会						
	24	産業・観光文化部会 市民生活・都市基盤部会 ・市民会議提言素案等						
1	14	市民会議(第6回)						
	15	市民生活・都市基盤部会						
	18	産業・観光文化部会 健康福祉・教育部会 ・市民会議提言案とりまとめ				21	全員協議会 ・これまでの取組等、 今後の予定	
	29	市民会議提言書 提出						
2			24	総合計画審議会(第2回) ・基本構想(骨子案)			10	幹事会(第3回) ・基本構想(骨子案)
							22	策定委員会(第2回) ・基本構想(骨子案)
3			23	総合計画審議会(第3回) ・基本構想(素案)	14	総務企画常任委員会 ・基本構想(骨子案)		
					22	地方創生特別委員会 ・基本構想(骨子案)		

平成28年度

月	日	市民参画	日	総合計画審議会	日	市議会	日	庁内
4			15	総合計画審議会(第4回) ・基本構想(案)	20	全員協議会 ・基本構想(案)の概要	10	幹事会(第4回) ・基本構想(案)
			22	基本構想の答申			26	策定委員会(第3回) ・基本構想(案)
5	2	基本構想パブリックコメント (5/2~15)					19	部会(正副部会長会議) ・部会の進め方
							24	合同部会(第1回) ・全体の流れ説明
6	15	パブリックコメント ・市の考え方を市ホームページに掲載			16	総務企画常任委員会 ・基本構想 ・スケジュール説明	23	部会(第2回) (6/23~28) 7部会で実施 ・基本計画構成等
					24	全員協議会 ・策定スケジュール 本会議 ・基本構想:議決		
7							27	部会(第3回) (7/27~8/4) 7部会で実施 ・基本計画構成等
8		広報はくさん8月号 ・「基本構想策定」の 記事掲載						
9	24	若い世代によるまちづくり ワークショップ ・市内高校・大学生 (計51名参加)	29	総合計画審議会(第5回) ・第1次計画の成果と 課題整理 ・基本計画(骨子案)	15	議員協議会 ・第1次計画の成果と 課題整理 ・基本計画(骨子案)	8	策定委員会(第4回) ・第1次計画の成果と 課題整理 ・基本計画(骨子案)
							29	部会(正副部会長会議) ・基本計画(素案)
10			27	総合計画審議会(第6回) ・基本計画(素案)	24	議員協議会 ・基本計画(素案)	14	策定委員会(第5回) ・基本計画(素案)
11	8	基本計画パブリックコメント (11/8~21)	25	総合計画審議会(第7回) ・基本計画(案)	24	議員協議会 ・基本計画(案)	29	策定委員会(第6回) ・総合計画(案)
12	16	パブリックコメント ・市の考え方を市ホームページに掲載			16	議員協議会 ・総合計画(案)		

4 諮問書・答申書

(1) 諮問書

諮 問 第 1 号
平成27年12月17日

白山市総合計画審議会
会 長 福 田 裕 様

白山市長 山 田 憲 昭

第二次白山市総合計画について(諮問)

第二次白山市総合計画策定に当たり、白山市総合計画審議会条例第2条の規定に基づき、貴審議会の意見を求めます。



市長から福田会長へ諮問書を手渡しました



平成27年度総合計画審議会

(2) 答申書

平成28年4月22日

白山市長 山田 憲昭 様

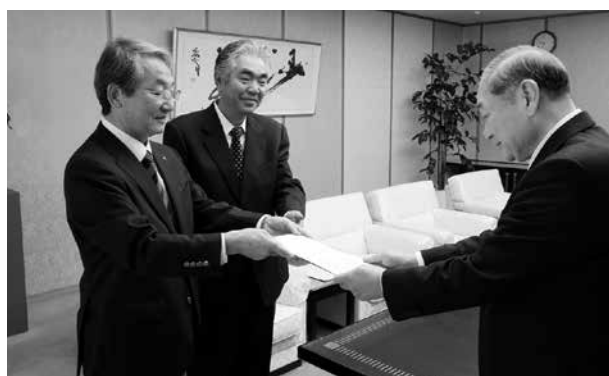
白山市総合計画審議会
会長 福田 裕

第二次白山市総合計画基本構想について(答申)

平成27年12月17日付け諮問第1号により諮問のありました第二次白山市総合計画基本構想については、本審議会において慎重に審議を重ねた結果、次の意見を付して答申します。

記

- 1 将来都市像に掲げる「健康で笑顔あふれる元気都市 白山」の実現に向け、市民の暮らしの満足度を高めるとともに、国内外を含めた広域的で多様な交流を促進するよう、優先順位を明確化するとともに、まちづくりにはまず人づくりが大切であることを念頭に、具体的かつ実効性のある施策の展開を図られたい。
- 2 白山から日本海まで広範にわたる白山市は、地域ごとに異なる魅力や様々な課題を有しており、それぞれの地域特性を踏まえ、将来にわたって人口が維持されるよう、より効果的な施策の展開を図られたい。
- 3 総合計画の遂行にあたっては、定期的に各施策の進捗状況を把握し、評価、調整するとともに、適時、的確な見直しをされたい。また、その結果を広く市民に開示し、市民がまちづくりに積極的に参画できるよう、市民との協働体制や仕組みづくりの充実を図られたい。



福田会長、木村副会長から答申書が手渡されました



平成28年度総合計画審議会

5 市民参画

(1) 市民会議

市民の代表より広く意見や提言をいただくことを目的として、学識経験者や地域・団体の代表、一般公募で構成される「第2次白山市総合計画基本構想策定市民会議」を設置し、「健康福祉・教育分野」「市民生活・都市基盤分野」「産業・観光文化分野」の3つの部会に分かれ、それぞれ6回の会議を開催しました。

本会議の成果として、白山市の今後のまちづくりに求められる視点や特に重点を置いて取り組むべきテーマ、実現に向けた考え方について、市民会議提言書にとりまとめ提案いただきました。

【概要】

・部会構成・委員：

健康福祉・教育部会	11名
市民生活・都市基盤部会	12名
産業・観光文化部会	12名 計35名

・検討経緯：

平成27年

- 第1回 7月26日（3部会同時開催）
- 第2回 9月14日、16日、18日
- 第3回 10月22日、26日、30日
- 第4回 11月30日（2部会）、12月10日
- 第5回 12月21日、22日、24日

平成28年

- 第6回 1月14日、15日、18日



健康福祉・教育部会



市民生活・都市基盤部会



産業・観光文化部会

(2) 市民フォーラム

●白山市の未来を語る！市民フォーラム

未来を見据えた新しい計画づくりのために、多くの方々に未来の白山市への思いを自由に語っていただく場として、市民フォーラムを開催しました。

ワールド・カフェ手法を用い、未来の白山市がうらやましがられる暮らしに向けた様々なアイデアを提案いただきました。



【概要】

- ・日 時：平成27年7月26日（日）
- ・場 所：市民交流センター
- ・参加者：125名(中学生10名、高校生5名を含む)
- ・ワールド・カフェの内容：
 - テーマ1：「今の白山市に何を感じていますか？」
 - テーマ2：「未来の白山市がともうらやましがられているとしたら、そこではどんな暮らしが実現しているのでしょうか？」



●若い世代によるまちづくりワークショップ

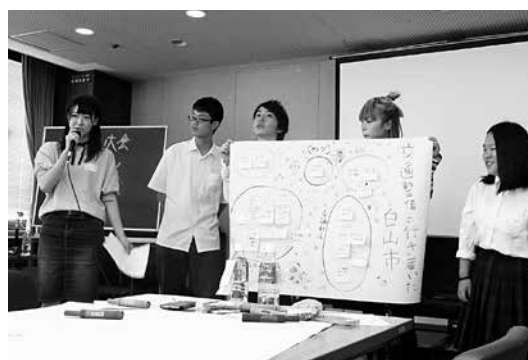
若い世代の声を白山市のまちづくりに活かすため、市内の高校生及び大学生による10年後の白山市を考えるワークショップを開催しました。

10年後の白山市が目指す都市像やそのために必要な取り組み・アイデアなどを提案いただきました。



【概要】

- ・日 時：平成28年9月24日（土）
- ・場 所：松任文化会館
- ・参加者：51名(市内3高校、金城大学短期大学部などの学生)
- ・ワークショップの内容：
 - ① 参加者によるアイスブレイク
 - ② 第2次白山市総合計画骨子案説明
 - ③ 未来の白山市の姿についてグループワーク
 - ④ 参加者の意見取りまとめ



(3) 子ども会議

子どもの視点から市民生活と行政との関わりや身近な課題について考えるとともに、子どもの考えを施策に反映させる機会として、会議を開催しました。

「白山市の10年後を考える」をテーマとして、「仕事・雇用」、「観光・交流」、「子育て・教育」、「都市・地域」を基準に、現状や展望を調べながら、提案をいただきました。



【概要】

- ・日 時：平成27年12月19、20日（土、日）
- ・場 所：松任文化会館
- ・参加者：28名（市内9小学校、5中学校）



6 市民アンケート

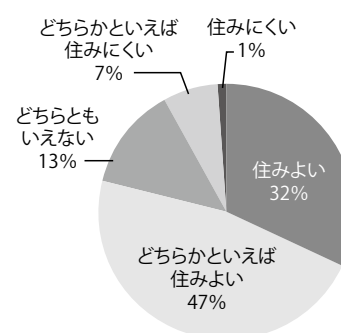
(1) 調査概要

- ・調査対象：白山市在住の15～80歳の方々から無作為抽出した10,000名
- ・調査方法：郵送による配布・回収
- ・調査期間：平成27年7月下旬～8月下旬
- ・回収数：2,829通（回収率28.3%）

(2) 白山市の住みやすさ

- ・「住み良い」と「どちらかといえば住み良い」を合わせると79%を占め、その理由として「自然環境がよい(57%)」、「災害が少ない(56%)」、「生活環境がよい(34%)」が高い割合を占めています。
- ・住みにくい理由では、「交通の便が悪い(78%)」が最も高く、次いで「商業施設が充実していない(42%)」、「働く場所がない(26%)」が高い割合を占めています。

▼ 白山市の住みやすさ



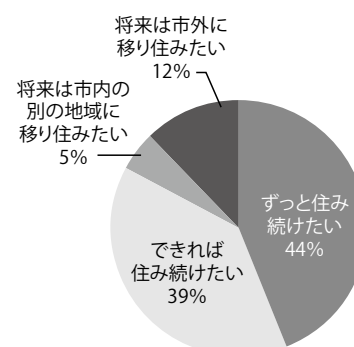
▼ 白山市の住みやすさ、住みにくさの理由（上位5位：複数回答）

住みよい理由		住みにくい理由	
自然環境がよい	(57%)	交通の便が悪い	(78%)
災害が少ない	(56%)	商業施設が充実していない	(42%)
生活環境がよい(騒音や振動などが少ない)	(34%)	働く場所がない	(26%)
治安がよい	(20%)	公共施設が充実していない	(22%)
交通の便がよい	(18%)	医療・福祉制度が充実していない	(19%)

(3) 今後の定住意向

- ・「ずっと住み続けたい」と「できれば住み続けたい」を合わせると83%を占め、「将来は市外に移り住みたい」は12%となっており、定住意向の高さがうかがえます。
- ・移り住みたい理由としては、「交通が不便(27%)」、「病院や商業施設が少ない(8%)」、「雪の問題で不安(7%)」などがあげられています。

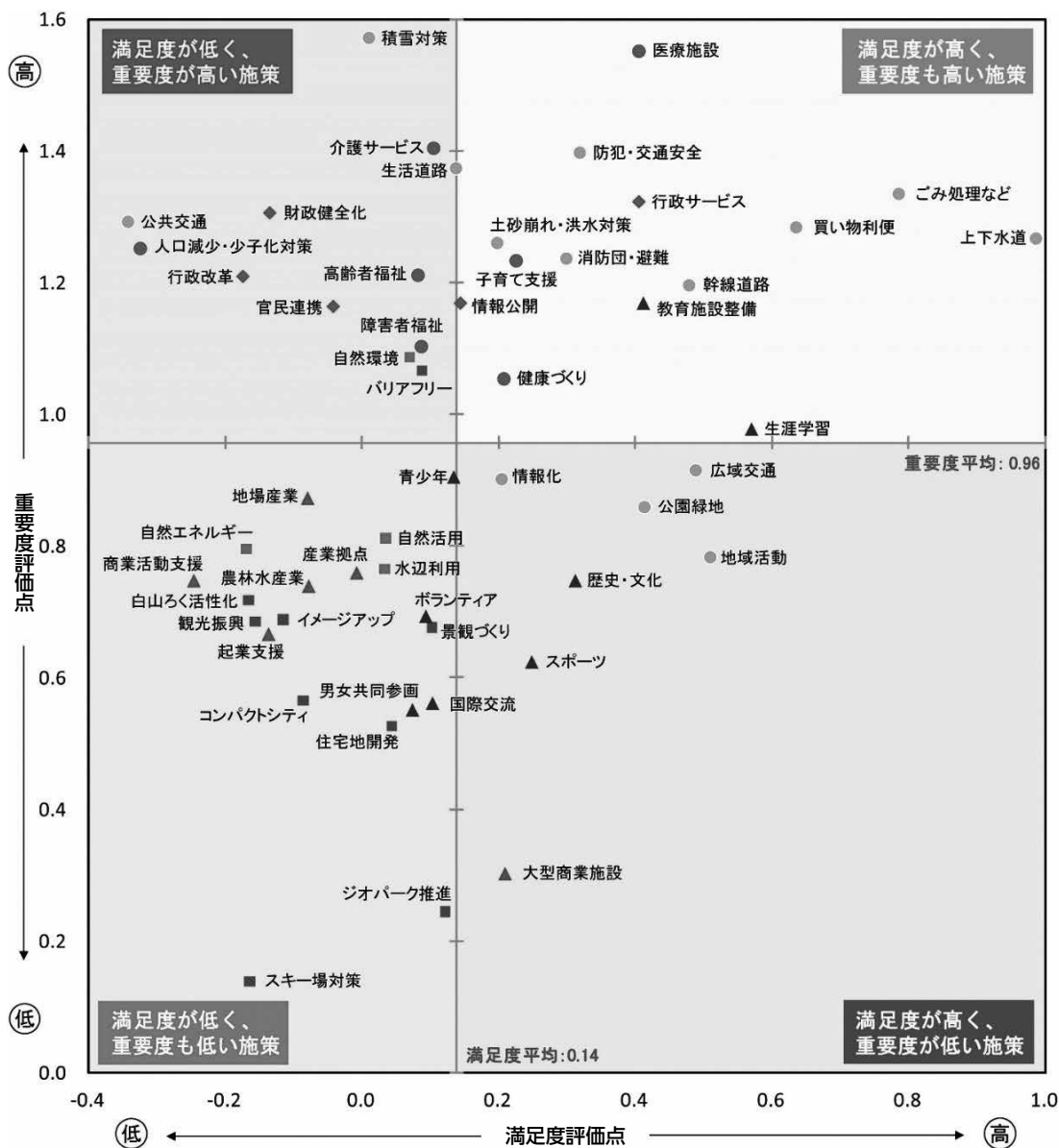
▼ 今後の定住意向



(4) 施策の満足度・重要度の評価 (全53施策)

- ・満足度が低く、重要度が高い施策として、「公共交通の充実」や「生活道路の整備」などの都市基盤に関する施策、「高齢者・障害者福祉」や「人口減少・少子化対策」などの福祉・子育てに関する施策、「財政健全化」や「行政改革」などの行財政運営に関する施策があげられています。

▼ 施策の満足度・重要度の評価



満足度と重要度は、下記の計算式に基づき点数を与え評価点を算出（無回答は除外）

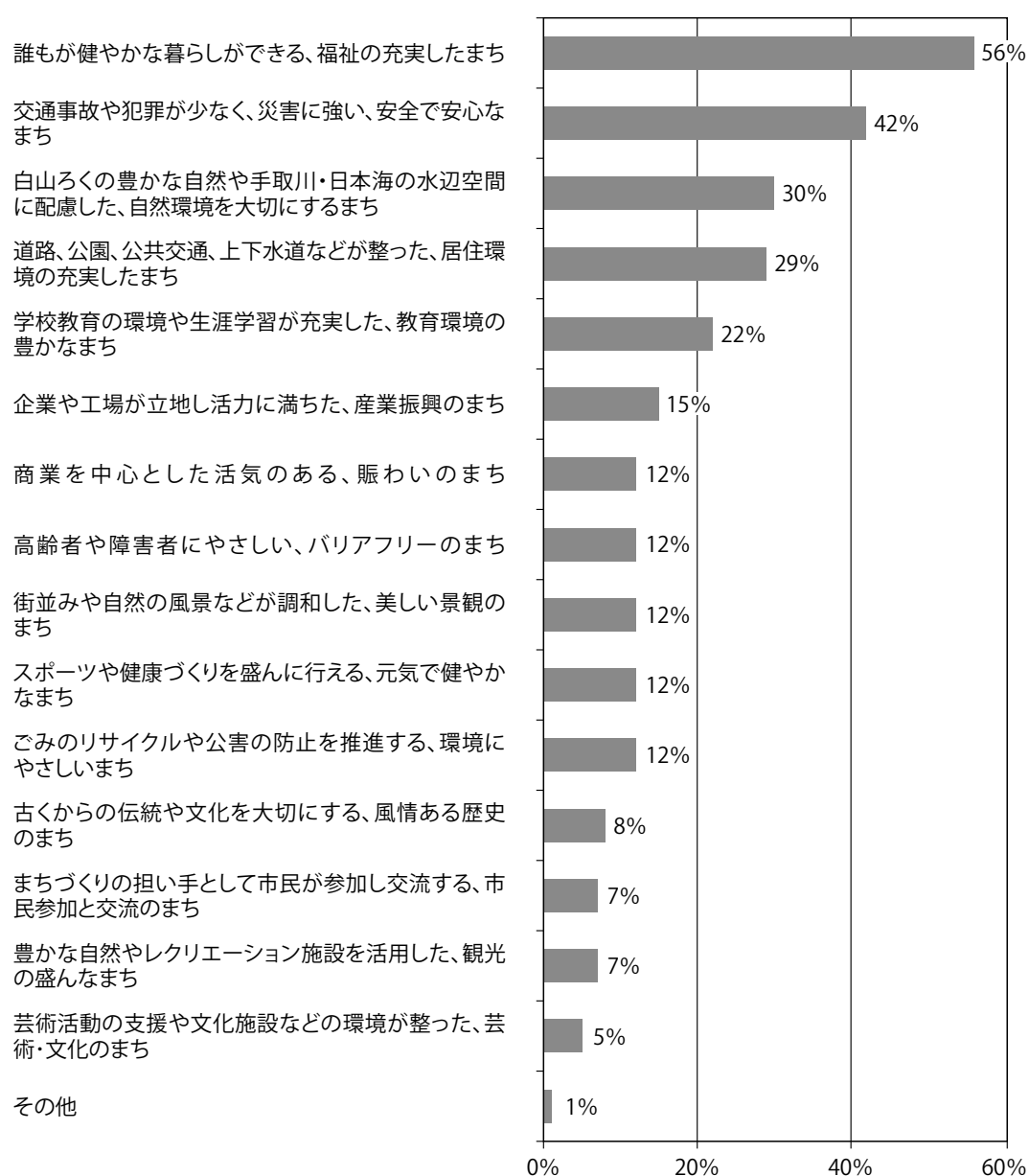
満足度評価点 = (満足である × (2点) + やや満足である × (1点) + やや不満である × (-1点) + 不満である × (-2点) + わからない × (0点)) ÷ 回答者数

重要度評価点 = (重要である × (2点) + やや重要である × (1点) + あまり重要でない × (-1点) + 重要でない × (-2点) + わからない × (0点)) ÷ 回答者数

(5) 望ましいと思う白山市の将来像

・白山市の望ましいと思う将来像については、「誰もが健やかな暮らしができる、福祉の充実したまち (56%)」が最も高く、次いで「交通事故や犯罪が少なく、災害に強い、安全で安心なまち (42%)」や「白山ろくの豊かな自然や手取川・日本海の水辺空間に配慮した、自然環境を大切にするまち (30%)」、「道路、公園、公共交通、上下水道などが整った、居住環境の充実したまち (29%)」が高い割合を占めています。

▼ 望ましいと思う白山市の将来像



7 審議会等委員名簿

(1) 白山市総合計画審議会委員

五十音順、敬称略

	氏名	選出団体等	備考
会長	福田 裕	商工会議所	
副会長	木村 定雄	学識経験者	
委員	有川 康二郎	公募	
	石地 宜一	市議会	平成28年3月1日まで
	北村 俊一	町会連合会	平成28年4月15日まで
	澤田 昌幸	町会連合会	平成28年4月16日から
	清水 芳文	市議会	平成28年3月2日から
	高島 陽子	公募	
	西川 寿夫	市議会	平成28年3月1日まで
	濱上 ミチコ	女性協議会	
	湊 義昌	公募	
	村 修一	学識経験者	
	村本 一則	市議会	平成28年3月2日から
	柳 幸枝	女性協議会	

(2) 第2次白山市総合計画基本構想策定市民会議委員 (所属・役職は当時)

五十音順、敬称略

健康福祉・教育部会

市民生活・都市基盤部会

産業・観光文化部会

氏名	所属・役職	氏名	所属・役職	氏名	所属・役職
◎横山 壽一	金沢大学教授	◎内 慶瑞	金城大学教授	◎阿手 雅博	金沢学院大学副学長
○永山くに子	金城大学教授	○西野 辰哉	金沢大学准教授	○石原 正彦	金沢工業大学准教授
○木林 勉	金城大学教授	金丸 和弘	白山市ボランティア連絡協議会会長	油 省三	白山市文化協会理事長
石井 勲雄	公募	小松 証	白山市町会連合会理事	加藤 義裕	白山商工会議所専務理事
黒島 秀介	白山市体育協会会長	車古 邦夫	白山市町会連合会会計理事	軽部 英俊	白山市観光連盟理事
佐賀 一夫	白山市PTA連合会運営幹事	中田 篤子	白山市女性協議会副会長	北村 達也	美川商工会副会長
平 邦弘	白山市社会福祉協議会副会長	野本 栄之	白山市老人クラブ連合会会長	佐野 賢二	公募
辰田 忠明	白山市公民館連合会会長	松森 克昭	公募	竹内 文雄	白山農業協同組合代表理事組合長
谷 健一	公募	水原 久	公募	竹山 武志	松任市農業協同組合代表理事組合長
濱本 寿子	白山市保育士会前会長	明正 晋一	公募	鶴野 俊哉	公募
二口 伸也	白山市小中学校長協議会	村上 紀明	白山市交通安全協会会長	松村 邦寛	鶴来商工会副会長
		山田 利光	白山市子ども会連合会会長	山本 外勝	白山商工会副会長

◎部会長、○副部会長

8 用語解説

英 数

【DV（ドメスティックバイオレンス）】

夫（パートナー）や恋人からの暴力。広義では、女性、子どもなど家庭内弱者への「継続的な身体的虐待、心理的虐待、基本的ニーズの剥奪、性的虐待」を指す。女性問題との関連では、法律上の婚姻の有無を問わず親密な関係にある男性が女性に対して用いる身体的心理的暴力を指す。

【ICT】

Information and Communication Technologyの略で、情報処理・情報通信分野の関連技術の総称。

【ICU・HCU】

ICU（Intensive Care Unit）は集中治療室で、呼吸、循環、代謝その他の重篤な急性機能不全の患者の容態を24時間体制で管理し、より効果的な治療を施すことを目的とする。

HCU（High Care Unit）は準集中治療室、集中管理病棟、重症患者病棟。高度で緊急を要する医療を行うための病室で、ICUよりは軽症な患者を収容する。

【IoT】

Internet of Thingsの略で、コンピュータなどの情報・通信機器だけでなく、世の中に存在する様々な物体（モノ）に通信機能を持たせ、インターネットに接続したり相互に通信することにより、当該物体における自動認識や自動制御、遠隔計測などを行うこと。

【LED照明】

発光ダイオード（LED）を使用した照明器具のこと。LEDを使用しているため、低消費電力で長寿命といった特徴を持つ。

【Uターン】

大都市圏の居住者が地方に移住する動きの総称のこと。Uターンは出身地に戻る形態、Iターンは出身地以外の地方へ移住する形態、Jターンは出身地の近くの地方都市に移住する形態を指す。

【6次産業化】

「地域資源」を有効に活用し、農林漁業者（1次産業従事者）がこれまでの原材料供給者としてだけでなく、自ら連携して加工（2次産業）・

流通や販売（3次産業）に取り組む経営の多角化を進めることで、農山漁村の雇用確保や所得の向上を目指すこと。

ア 行

【アウトソーシング】

市の事業や業務の一部を外部の民間企業などに委託すること。外部委託。

【青色防犯パトロール】

防犯活動を認められた団体が青色回転灯を装備した自動車を利用して自主防犯パトロールを行う活動のこと。

【アンテナショップ】

企業や自治体などが自社（当該地方）の製品の紹介や消費者の反応を見ることを目的として開設する店舗のこと。

【インターンシップ】

大学生や高校生が在学中に自らの学習内容や将来の進路などに関連した就業体験を行うことができる制度。

【インバウンド】

旅行・ホテル業界等において外国人旅行者を自国へ誘致することの意。日本においては、海外から日本へ来る観光のことや観光客を指す。

【オープンデータ】

特定のデータが、一切の著作権、特許などの制御メカニズムの制限なしで、すべての人が望むように利用・再掲載できるような形式で入手できるデータをいう。

カ 行

【グローバル化】

政治、経済、文化など、様々な側面において、従来の国家や地域の垣根を越え、地球規模で資本や情報のやり取りが行われること。

【ゲストティーチャー】

指導者として特別に学校に招いた一般の人々のことを指す。

【健康寿命】

平均寿命から日常的・継続的な医療・介護に依存して生きる期間を除いた期間のこと。

【コーディネーター】

複数の部門又は事柄にまたがって同時並行的に進められている場合、この分割された作業の進行状況を全体として管理、調整、統制する人。

サ 行**【再任用制度】**

定年を迎えた公務員を再雇用する仕組み。団塊世代の大量退職や年金の支給開始年齢の引き上げを背景に、ベテランの知識や経験を活用するために始まった制度。

【サイバー攻撃】

行政、企業などの特定のコンピューターネットワークを対象とした、インターネット経由での破壊活動。コンピューターウイルスやスパムの大量送信、ネットワークへの不正侵入と破壊、ウェブサイトの改ざんなどの手法がある。

【産学官金】

産業を活性化し各地域におけるイノベーション（技術革新）の創出をさらに促進するべく、従来の産学官の連携に加えて、地域企業と密接な関係にある地域金融機関とも連携してより実効性の高い取り組みを行うこと。

【ジェネリック医薬品】

後発医薬品のことで、これまで有効性や安全性が実証されてきた新薬と同等と認められた低価格な医薬品をいう。

【ジオパーク】

《geo（地球）+park（公園）からの造語》科学的に貴重な地質遺産を含む自然公園。地域の地史や地質現象を示す地質遺産を保全し、地球科学や環境問題の教育・普及活動を行うとともに、観光資源として地域の活性化に役立てるものである。地質的・地形的特徴を背景とする文化的・歴史的・生態系的遺産もジオパークの資源となる。

【シティプロモーション】

地域を持続的に発展させるために、その魅力を

発掘し、内外に効果的に訴求し、人材、物財、資金、情報などの資源を地域内部で活用可能としていくこと。

【小規模保育園】

6～19人の子どもを預かる保育施設で、0～2歳の児童が対象となり、市町村が認可する。

【食育】

生涯を通じた健全な食生活の実現、食文化の継承、健康の確保などが図れるよう、自らの食について考える習慣や食に関する様々な知識と食を選択する判断力を楽しく身に付けるための学習などの取り組み。

【森林施業】

目的とする森林を育成するために行う造林、保育、伐採等の一連の森林に対する人為的行為を実施すること。

【スキルアップ】

能力、技術力を高めること。

【スクールソーシャルワーカー】

子どもの家庭環境による問題に対処するため、児童相談所と連携したり、教員を支援したりする福祉の専門家。原則、社会福祉士か精神保健福祉士などの資格が必要だが、教員OBもいる。

タ 行**【大学コンソーシアム】**

大学や研究機関の共同事業体、互いに関連する特許などの知的財産を持ち寄って共同で運用し、特定の技術の調査、研究、開発、普及、振興などを行う組織連合のこと。

【タブレット端末】

コンピュータ製品の分類の一つで、液晶ディスプレイなどの表示部分にタッチパネルを搭載し、ほとんどの操作を画面に指で触れて行うタイプのこと。

【多文化共生】

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと。

【地域包括ケアシステム】

すべての高齢者が、住み慣れた地域でいつまでも健やかに、安心して暮らせるようにするため、「介護」「予防」「医療」「生活支援」「住まい」の5つのサービスが、包括的、継続的に提供されるしくみのこと。

【着地型旅行商品】

受け入れる観光地側の旅行者（着地側）が企画して販売する商品。これに対し従来は都市部の旅行会社（発地側）が企画して客を送り込む「発地型旅行」が主体であった。

【長寿命化】

適切な維持管理や修繕・改修を行うことによって、施設の建て替えの周期を延ばす取り組みのこと。

【デジタルコミュニティ放送】

コミュニティ放送とは、放送法に規定する基幹放送の一種であり、デジタルはデータが数値化されたものである。限られた地域での放送であることからコミュニティFMともいわれる。

【テレメトリー】

テレメーター（遠隔計測装置）を使って、遠隔地の測定結果をコントロールセンターに送信すること。

【特用林産物】

普通の林産物である製材用材や薪炭材に対し、それ以外の林産物を呼ぶ総称。樹木からの産物だけでなく、草本類や菌類からの産物も含む。食用から非食用のものまで種類も多く、用途も多様である。

ナ 行**【ニューツーリズム】**

従来の旅行とは異なり旅行先での人や自然との触れ合いが重要視された新しいタイプの旅行のこと。旅行会社が主導ではなく、地域の立場から特性を活かし地域活性化につながると同時に、多様化する旅行者のニーズに則した観光を提供すること。

【認定こども園】

就学前の子どもに教育と保育を一体的に提供するほか、地域の子育て家庭に対する支援を行う施設。

幼稚園や保育所などのうち一定の基準を満たす施設を都道府県知事が認定する。

【認定農業者】

農業経営基盤強化促進法に基づく農業経営改善計画の市町村の認定を受けた農業経営者・農業生産法人のこと。担い手農業者とも呼ばれる。認定を受けると、金融措置や税制措置などの支援を受けることができる。

ハ 行**【バイオマス発電】**

植物や動物の排泄物などの有機物（バイオマス）をエネルギー源として利用する発電。バイオマスを直接燃焼して得られる熱で発電する方法と、バイオマスから得たガス（バイオガス）を利用して発電する方法がある。

【バイスタンダー】

救急現場に居合わせた人（発見者、同伴者等）のことを指す。119通報から救急車の到着までに発見者など現場に居合わせた人、つまりバイスタンダーによる心肺蘇生法等の応急手当の有無が救命率を大きく左右することから注目されている。

【ハザードマップ】

発生の予測される自然災害について、その被害の及ぶ範囲、被害の程度、さらに避難の道筋、避難場所等を表した地図。災害予測図。

【フォーマット】

パソコンで作成する書類の「書式設定」のことやファイルの種類「ファイル形式」のこと。

【ブロードバンド】

高速・大容量のデータ通信が実現するネットワークサービスのこと。

【プロデュース】

製作すること。映画・演劇・ショー・イベントなどを企画し、製作することをいうが、近年では商品や観光など企画開発にも用いる。

【防災士】

防災に関する研修や救命講習を受け、その知識を問う筆記試験に合格した人を、特定非営利活動法人日本防災士機構が認証する。避難所や避難路の安全点検、家具の固定といった事前準備、避難の手助けなど、減災活動に取り組む。

マ 行**【無線LAN】**

無線通信を利用してデータの送受信を行うLANシステムのこと。LAN (Local Area Network) とは、限られた範囲内にあるコンピュータと相互にデータ通信できるようにしたネットワークのこと。

ヤ 行**【ユネスコエコパーク】**

ユネスコ（国際連合教育科学文化機関）が開始した「生物圏保存地域」により親しみをもってもらうため、国内でつけられた通称。「生物圏保存地域」は、ユネスコの自然科学セクターで実施されるユネスコ人間と生物圏（MAB：Man and the Biosphere）計画における一事業として実施されている。貴重な自然環境を守りながら、その持続可能な利活用を行う地域を、人間と自然が共生する国際的なモデル地域として認定するもの。

ラ 行**【ライフイベント】**

人生での出来事（イベント）のことで、主なライフイベントとしては、誕生、就学、就職、結婚、出産、子育て、教育、退職、死 というものが挙げられる。

【ライフライン】

エネルギー施設、水供給施設、交通施設、情報施設など、生活に必須な公共・公益的設備や施設のこと。

【レセプト】

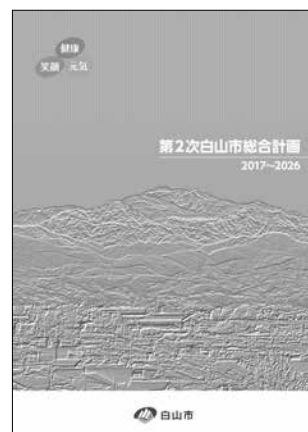
保険医療機関（病院、薬局等）において、治療に掛かった費用の個人負担部分の残りの治療費用（医療費）について、保険証を交付している保険者に1ヶ月分の診療行為をまとめた診療（調剤）で請求する書類で報酬明細書ともいう。

ワ 行**【ワーク・ライフ・バランス】**

「仕事と生活の調和」と訳され、働くすべての方々が、「仕事」と育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動といった「仕事以外の生活」との調和を取り、その両方を充実させる働き方・生き方のこと。

第2次白山市総合計画

発行 平成29年3月
発行者 白山市
〒924-8688 石川県白山市倉光二丁目1番地
TEL 076-276-1111
FAX 076-274-9518
URL <http://www.city.hakusan.ishikawa.jp/>
編集 白山市企画振興部企画課
印刷 有限会社 泉印刷



表紙のデザインは、豊かな自然とまちのにぎわいが調和する白山市をイメージして作成したものです。